東京電力ホールディングス(株) 福島第二原子力発電所

2025年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2025年11月27日(木)分)

◆ 不適合とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

2025年11月27日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 Ⅱ: 該当なし

区分 皿: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	3号機	非常用ディーゼル発電設備(B)において、「燃料タンクレベル 高」および「低」の警報発生を確認した。 当該タンクの周辺に漏えいがないこと、液位(油量)を確認する指示計に異常がなく燃料は確保されていることから、警報を発信する計器の異常と判断し、当該計器を点検・修理。	GⅢ	11月26日
2	3号機	不活性ガス系パージ用圧力抑制室入口隔離弁操作時に、動作不良(操作スイッチにて「開」から「閉」とするも、弁が動作せず「閉」しない)が認められたため、当該弁を点検・修理。なお、当該弁の上流側にある弁を「閉」としたため、系統機能に影響はない。	GⅢ	11月26日
3	3号機	不活性ガス系ベント用ドライウェル出口隔離弁操作時に、動作不良(操作スイッチにて「開」から「閉」とするも、弁が動作せず「閉」しない)が認められたため、当該弁を点検・修理。なお、当該弁の下流側にある弁を「閉」としたため、系統機能に影響はない。	GⅢ	11月26日